

2020.9.1 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

立命館大学スポーツ健康科学研究センターシンポジウム
with コロナ/post コロナ時代におけるスポーツの未来像
—経営学・イノベーションから切り拓く—

2020年9月26日(土) 16:00よりライブストリーミング配信(事前予約制)

立命館大学総合科学技術研究機構スポーツ健康科学研究センター(センター長:田畑泉)は、シンポジウム「with コロナ/post コロナ時代におけるスポーツの未来像—経営学・イノベーションから切り拓く—」を開催いたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本シンポジウムはオンライン上での開催となります。

スポーツは、with コロナ/post コロナ時代においてどのように社会生活に貢献し、発展できるのか。新型コロナウイルス感染症の拡大は、そのことを強く問いかけるきっかけとなりました。本シンポジウムでは、with コロナ/post コロナの時代に、スポーツが本質的に有している価値を如何にして顕在化し伝えていくことができるのか、そして経営学・イノベーションの視点からスポーツがもたらす価値について焦点をあて、立命館大学の徳田昭雄教授による基調講演をはじめ、青山学院大学の横山暁准教授、九州産業大学の萩原悟一准教授の研究実践に関する話題提供、ならびに当該分野の有識者による「post コロナ時代におけるスポーツの未来像」についてのパネルディスカッションを2つ展開します。

シンポジウムは、無料で視聴いただけます。多くの方のご関心、ご参加をお待ちしています。

記

■立命館大学スポーツ健康科学研究センターシンポジウム

日時: 2020年9月26日(土) 16:00~19:00

開催方法: オンライン開催(Zoom) ※インターネット通信環境が必要です。

内容: 別紙参照

定員: 500名

参加費: 無料、事前予約制

申込方法: 以下のURLからお申し込みください。 ※当日の申込みも可能

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Oa4irntWSHmKBRWIshIUdQ

主催: 立命館大学総合科学技術研究機構スポーツ健康科学研究センター

協力: 一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI(KCAA)

一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)

一般社団法人アリーナスポーツ協議会

スポーツハブ KANSAI(大阪商工会議所)

立命館大学スポーツ健康科学部(10周年企画)

後援: 公益社団法人 関西経済連合会

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和 TEL.075-813-8300

別紙

16:00～16:05 **開会挨拶** 長積仁(立命館大学スポーツ健康科学部 学部長・教授)

16:05～16:35 **基調講演** 「キャズム理論からみたスポーツの普及」
徳田昭雄(立命館大学経営学部 教授)

16:35～16:55 **講演**「大学スポーツの応援経験調査分析～大学スポーツ応援経験は何をもたらすか～」
横山暁(青山学院大学経営学部 准教授)

16:55～17:15 **講演**「大学スポーツ応援機会によるアイデンティ形成研究～米国大学での実際」
萩原悟一(九州産業大学人間科学部 准教授)

17:25～18:10 **パネルディスカッション1**

「post コロナ時代におけるスポーツの未来像1～関西の大学スポーツイノベーションを考える」

・パネリスト:

・伊坂忠夫(立命館大学 副学長、立命館大学スポーツ健康科学部 教授、立命館大学スポーツ健康科学研究センター 副センター長)

・藤本淳也(大阪体育大学 学長補佐、大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科教授)

・上田滋夢(追手門学院大学社会学部 教授)

・モデレーター:

・和田由佳子(立命館大学スポーツ健康科学部 講師)

18:10～18:55 **パネルディスカッション2**

「post コロナ時代におけるスポーツの未来像2～コミュニティークラブがカギを握る」

・パネリスト:

・羽生英之(東京ヴェルディ 代表取締役社長)

・上林功(スポーツファシリティ研究所、追手門学院大学社会学部 准教授)

・池田敦司(一般社団法人大学スポーツ協会 専務理事)

・モデレーター:

・花内誠(立命館大学 客員教授、一般社団法人アリーナスポーツ協議会 理事)

18:55 **閉会挨拶** 伊坂忠夫